

小中一貫校 教育目標

豊かな学びを創造し
地域とともに伸びる
高松っ子の育成

高松小中一貫校だより

夢に向かい 力強く未来を切り拓く
自立した児童・生徒

令和8年6月16日(火)発行 第2号

高松学園

鹿嶋市立高松小学校

Tel:0299-82-4620

鹿嶋市立高松中学校

Tel:0299-82-1545

〒314-0028 鹿嶋市木滝 274 番地

【点と点が繋がり深い学びとなるように！】

ここ数日肌寒さを感じる日が続きます。熱中症を心配することを忘れ夏空が恋しくなってしまう身勝手さに反省するところです。過日スポーツフェスティバルが無事に終わることができ児童生徒や皆様方に感謝いたします。ところで、北校舎と南校舎を結ぶ廊下があるのですが、「高松ギャラリー」を開設しました。初回展示会として、遅まきながらスポーツフェスティバルの応募ポスター展を開催しています。主に小学部のイラスト展示です。「学び」としているのは「作品を観てメッセージをみつめてください」「作品をリスペクトしてください」などと観る方法とルールとしました。一見雑に描いたように見える作品ですが大きな発見が随所にあります。また、発見する自分との出会いもあります。人に見られる、人から認められることは、成長やステップアップにつながると考えます。チャンスとは、どこで出会えるか分かりません。沢山チャレンジしてほしいと願います。是非皆様方には、授業参観日以外でも事前にご連絡をいただいて、授業への支障配慮しながら学校見学を行ってほしいと思います。ご検討願います。追伸、児童生徒の登下校の交通事故が心配されます。学校周辺だと、加害者被害者となることが十分予測されます。どうか今一度お子様への声掛けをお願いいたします。

校長 木嶋 剛

【小学部 たて割り班体カテスト】

全学年「たてわり班」体カテスト。6年生が下級生をリードし、5・6年生が測定や記録を優しく手伝う、そんな子どもたちの主体的な行動が見られました。「声を掛け合う」ことで、いつも以上の力が発揮できたようです。



【小学部 1・2年生遠足】

5月15日、1・2年生合同でひたちなか海浜公園への遠足を実施しました。みんながアトラクションやアスレチックを全力で楽しんだほか、2年生はしっかりと班別行動も行いました。



【小中学部 高松小中学校運営協議会5月8日】

第1回学校運営協議会が開催され、授業参観後今年度の重点目標を確認しました。今後は年4回の協議会を通じて、児童生徒や教職員との意見交換も重ねていきます。「地域とともに伸びる高松っ子」を合言葉に、学校と地域が一体となった活動を推進していきます。



【中学部 県東地区陸上競技大会を終えて】

中学部 11 名が出場しました。限られた時間の中で各自が目標をもち、練習を重ねてきた選手たち。本番を終えた表情には全力を尽くした充実感が満ちていました。見事上位入賞で県大会へ進出する生徒もおり、それぞれの挑戦が光る大会となりました。



【小中学部 自分たちの手で、よりよい学校へ】

児童会・生徒会が中心となり、子どもたちが主体となって考え、行動する活動が活発に行われています。

「いじめ防止フォーラム」では、各学級がいじめ防止スローガンを発表。その後開催された「みんな友達集会」では、小中合同のたてわり班活動が行われ、中学生が小学部の低学年に優しく寄り添いながら交流する温かい姿があちこちで見られました。また、中学生による「生徒総会」でも、学校生活をよりよくするための真剣な話し合いが展開されるなど、自分たちの手で素晴らしい学校を創り上げようとする頼もしい姿が輝いています。



【小中学部 第1回高松学園スポーツフェスティバル】

記念すべき小中合同の第1回スポーツフェスティバルが開催されました。

事前に行われた「結団式」。ここで「一致団結」のスローガンを掲げ、絆づくりがスタートしました。また、本番を前に PTA 主催の奉仕作業が行われ、美しく整えられたグラウンドが子どもたちの舞台を支えてくれました。

迎えた当日は、試行錯誤を重ねてきた小中の実行委員会を中心に、児童生徒一人一人が躍動。合同のあんな囃子や大玉送り、紅白リレーなど、本校ならではの手を取り合う姿が見られ、素晴らしい主体的な学びの場となりました。多大なるご協力をいただいた保護者・地域の皆様方に心より感謝申し上げます。



【温かいご支援に感謝いたします】

地域の方よりご寄付をいただき、熱中症計を購入いたしました。現在、体育館に設置して活用させていただいております。児童生徒の健康と安全を守るための温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

